日本航空

夜、散歩で出会ったメリーゴーランド。
まばゆい光の中から聞こえて来る音楽は、
いつか聞いたことのあるメロディ。
私を一瞬にしてあの頃に連れ戻してくれた。

感動との出会いが、私の旅を豊かにします。

旅する、しあわせ。JAL

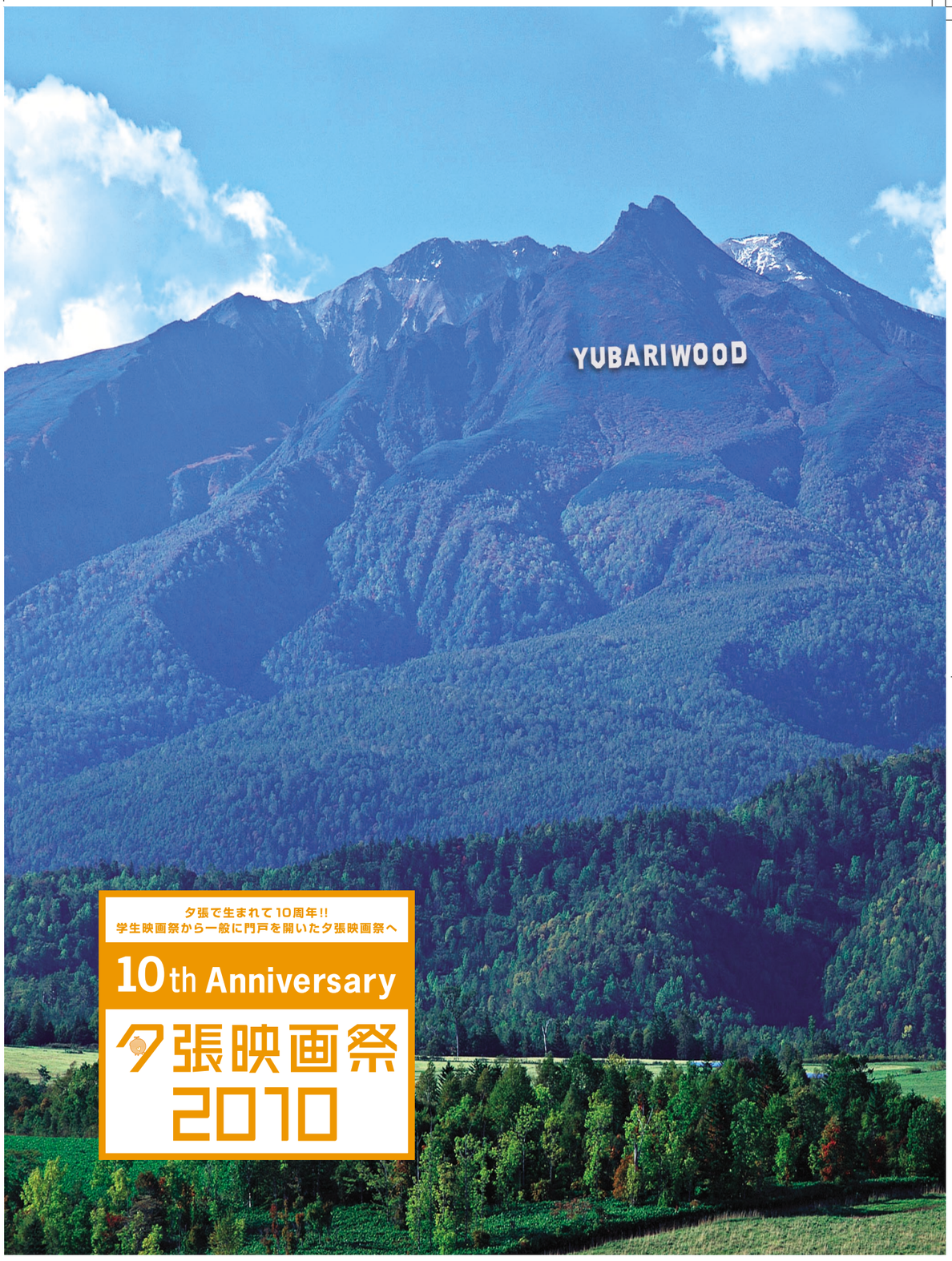


www.jal.co.jp

メロン犬 The Movie 製作委員会 Presents

夕張映画祭2010 オフィシャルガイドブック

発行：夕張映画祭2010実行委員会
制作：LMH 夕張映画社
協力：Campus Navi



夕張で生まれて10周年!!
学生映画祭から一般に門戸を開いた夕張映画祭へ

10th Anniversary

夕張映画祭
2010

主　催　夕張映画祭2010実行委員会　企画・製作　LMH／夕張映画社

http://yubariwood.com/

開催にあたって

1999年、＜ゆうばり国際ファンタスティック映画祭＞（注：1990年から夕張市の財政破綻直前まで17年間、夕張市が実質的に公的に主催。現在、同名の映画祭がありますが、主催団体が私企業・私NPO法人様で運営主体が違います。）の10周年特別協賛企画としてスタートしたJCF学生映画祭は、「次代を担う若者の可能性の発掘！」をテーマに2001年までの3年に亘り夕張の地で開催後、第4回から第7回までを沖縄、東京、愛知、と地方で開催して参りました。第7回開催中の2006年秋に、夕張市の財政破綻とゆうばり国際ファンタスティック映画祭の中止のNEWSを聞き、「学生よ、熱き情熱で夕張の雪を溶かせ！」というスローガンのもと、全国の大学生・OBが参加し、JCF学生映画祭の生まれた地、夕張で2007年2月に、＜夕張国際学生映画祭2007＞を開催し、続く2008年にはNPO法人ゆうばり観光協会様との共催で＜夕張国際学生映画祭2008＞を開催いたしました。

夕張市が公的に17年間投資してきた＜ゆうばり国際ファンタスティック映画祭＞の資産を、開かれた状態で夕張活性化に活用すべきとの観点から、私たちは夕張での開催の意義を問い続けて参りました。そしてこのたび、ちょうど、私たちの生みの親である、1989年から始まった、ゆうばり国際冒険・ファンタスティック映画祭が1999年の10周年を記念して、＜冒険＞を外して＜ゆうばり国際ファンタスティック映画祭＞と名称が変わったように、私たちも10周年を記念して＜学生＞を外して、1999年にスタートした＜ゆうばり国際ファンタスティック映画祭特別協賛企画　JCF学生映画祭＞を発展継承した、夕張国際学生映画祭は、今回の記念すべき通算10回目を夕張映画祭2010として、学生から一般へと広く門戸を開放し、YUBARIWOOD（夕張ウッド）構想の実現を目標として、再出発致します。そして、この映画祭を、昨年他界された大変お世話になった、NPO法人ゆうばり観光協会の岡沼事務局長に捧げます。

Yubariwood構想とは

文字通り、夕張のハリウッド化を目指した構想です。夕張において、夕張市が財政拠出してきた、＜夕張＝映画＞の公的な無形資産を活用し、数日間の映画祭開催効果のみならず、映画産業関連が実際に夕張に根付き、雇用や税収等の経済効果を夕張市に生み出すことを目標とした、夕張活性化を意味します。実際には、東京等に比べ、立地的な利便性に難がある夕張を考えると、インターネット等を駆使しネットワークを年間を通じて継続することが重要であると考えております。ネット上にさまざまな発表の場が形成されている現在、具体的なプロジェクトとしてクリエイターが活躍できる機会を生み出すために、ウエブサイト：yubariwood.comを中心として、コンペティション、プロデュースを行います。また、夕張映画祭を中心として、実際に夕張の地をクリエイター、プロデューサー、ファンの方々の交流の場、制作の場とします。

メロン犬 The Movie

2007年に夕張国際学生映画祭2007実行委員会と関係者が中心となって、夕張の活性化のシンボルとして発案された、ゆるキャラ＜メロン犬＞。現在、NPO法人ゆうばり観光協会様がシンボルマークとして採用頂いております。この夕張の観光キャラクターのひとつ、メロン犬をモチーフとした映像作品・音楽作品の製作を行います。この作品の制作を目指して、定期的にウエブサイト：yubariwood.com上にて公募・発表します。

株式会社LMH　会社概要

■会社名：株式会社LMH（旧・夕張映画社）
■本店登記場所：夕張市本町3丁目52番地
■役員：代表者：原 浩之・取締役：下田泰也・額賀剛治
■資本金：1億円
■事　務　所：① 夕 張 映 画 社：夕張市鹿ノ谷3丁目45番地　TEL:0123-52-0666　FAX:0123-52-0665　www.yubarifilm.jp
② 東 京 OFFICE：東京都渋谷区神宮前2丁目24番4号ウエストサイド原宿203号　TEL:03-5775-5940　FAX:03-5775-5293
③ COOLJAPAN事業部：東京都新宿区西新宿7-20-1　住友不動産西新宿ビル16階　www.cooljapan.co

■事業内容：1．ウエブサイト：yubariwood.comにてさまざまなジャンルのクリエイターに発表の場を提供し、クリエイター相互の出会い、クリエイターが活躍できるプロジェクトの生成をプロデュースします。
また、夕張映画祭を中心として、クリエイター、プロデューサーの実際の交流、制作の場を夕張に生成します。
2．F1層向けマーケティング事業
3．日本の素晴らしい観光・コンテンツ・伝統の海外向けのコンテンツ配信事業（COOLJAPAN事業）

「10th Anniversary 夕張映画祭2010」開催概要

開催コンセプト	YUBARIWOOD構想の実現にむけて！ ◆WEBサイトを通じたクリエーターネットワークを構築し、夕張映画祭関連事業として、夕張の観光振興と雇用の創出を第一目標に。 ◆事業として発展させ、日本の地域振興にクリエイターが広く関わる成功事例をひとつでも多く出せるように努力する。
開催日時	2010年7月24日（土）
開催場所	ホテルシューパロ（〒068-0403 北海道夕張市本町2-216 / TEL：0123-52-2400）
主催	夕張映画祭2010実行委員会
実行委員	実行委員長：高 秀蘭（映画プロデューサー） 実行委員：木村 政雄（5L編集長） 実行委員：大和田 廣樹（映画プロデューサー） 実行委員：武内 英人（株式会社エフエム東京執行役員 クロスメディアビジネス局長） 実行委員：太田 雅人（株式会社GETTI代表取締役） ゼネラルプロデューサー：原 浩之（株式会社LMH代表取締役） プロデューサー：下田 泰也（株式会社LMH取締役）
企画・製作	LMH ／夕張映画社
制作・運営	夕張映画祭2010運営事務局
協力	NEWWAVE／株式会社ゲッティコミュニケーションズ／LIFE ENTERTAINMENT 加森観光株式会社／夕張リゾート株式会社／loftoLet／／ JCF学生映画祭／J★STARS／OverDriveDesign／CNB
特別協賛	メロン犬 The Movie 製作委員会
協賛	JAL（http://www.jal.co.jp/）／JALHOTELS（http://www.jalhotels.com/jp/）
後援団体	北海道／北海道教育委員会／北海道経済連合会／社団法人北海道振興機構／ 毎日新聞北海道支社／読売新聞北海道支社／道新スポーツ／夕張タイムス／北海道放送／ 札幌テレビ放送／北海道文化放送／テレビ北海道／株式会社エフエム・ノースウェーブ／ FM東京／ジャパンエフエムネットワーク／5／Campus Navi／COMJOM
行事内容	①招待作品上映 ②著名人によるトークショー ③YUBARIWOOOD構想の実現に向けたプレゼンテーション　他
入場料	無料

http://yubariwood.com/

「10th Anniversary 夕張映画祭2010」実行委員会 ご紹介

実行委員長 高 秀蘭 こう・しゅうらん／シャーリー・カオ



夕張映画祭2010を無事に開催することができて、非常に嬉しく思います。これもひとえにこの映画祭を支えてくださった皆様、及び支援してくださった方々のお陰と感謝しています。映画祭をともに創り上げる喜びは私に強い刺激を与えてくれます。この強い刺激を夕張の皆様と互いに持ち、素晴らしい方向に導いてくれることを切に願うばかりです。映画が、人々を救う役割を担えることを肌で感じ、そしてまた、喜怒哀楽を誘う芸術の素晴らしさ、恐ろしさも感じ取ってもらえれば、と思います。観客の感情を正面から受け止め、向き合い、この映画祭を通じて自分を磨いてください。この映画祭が夕張の皆様、北海道の皆様、そして若きクリエイターの皆様にとって、思い出深い映画祭になり、また戻ってくる第二の故郷となる場所であれば幸いです。

映画プロデューサー台湾テレビのプロデューサーとしてキャリアを積み、1986年ニューウェイブを設立。以降、中国語圏の優れた監督の製作・配給に関わってきた。カンヌ映画祭グランプリを受賞した台湾の侯孝賢（ホウ・シャオ・シェン）監督の「非常都市」（1988年）、「戯夢人生」（1991年）のプロデュースを始め、中国の張芸謀（チャン・イーモウ）監督の「紅夢」（1991年）、「活着」「上海ルージュ」（1995年）、「何平」（ハー・ピン）監督の「哀愁花火」のポストプロダクションを努めた。陣凱歌（チェン・カイコー）監督とは「さらば、わが愛/覇王別姫」（1993年/カンヌ映画祭パルムドール受賞）、「花の影」（1996年）「始皇帝暗殺」（1998年）、「鳳凰わが愛」（2008年）、新宿インシデント（2009年）のプロデュースを手掛ける。ゆうばり国際ファンタスティック映画祭特別協賛企画　第1回JCF学生映画祭から夕張国際学生映画祭2008までの過去9回すべての実行委員長を務める 。

実行委員 木村 政雄 きむら・まさお

「夕張映画祭2010」開催おめでとうございます。そして10年間続けられたことに敬意を表します。何事も難しいのは、いつも最初のひと転がりなのです。そのひと転がりを動かして形にするためには、大きなエネルギーが必要とされるし、予想される抵抗の力も大きいからです。10年経って、まだ成果が目に見える形になっているわけではありません。しかし、明らかにこれまでとは違う手応えを皆が感じられているはずです。この映画祭が今後さらに継続され、夕張が日本の活性化のモデルとして、語り継がれる日が遠からず来ることを念願しております。



1946年京都市生まれ。同志社大学卒業後、1969年吉本興業株式会社へ入社。横山やすし・西川きよしのマネージャーを8年半務めた後、漫才ブームのなか東京事務所を開設。大阪本社復帰後は、名古屋、札幌、福岡、岡山に事務所を開設するなど、吉本興業の全国展開を推進。2002年、常務取締役大阪本社代表を最後に退社。その後、フリープロデューサーとして、講演・執筆活動、テレビ・ラジオ出演の傍ら、教育事業・エンターテイメント事業を展開。地域活性などにも取り組む。2005年、大人の為のプレミアムフリーマガジン「5L（ファイブエル）」を創刊、編集長を務め、実部数10万部を超える媒体に育てる。

実行委員 大和田 廣樹 おおわだ・ひろき



「夕張映画祭2010」開催、とても嬉しく思っています。JCF学生映画祭が始まって10年になります。今年からは学生のみならず一般の方にも参加してもらうことになり大きな広がりを持ち始めていると思います。この映画祭をきっかけに若い才能が開花するのを期待しています。また再生のため頑張っている夕張のかたに何か元気を与えられる映画祭になればと思っています。

大学卒業後、メディア関連のコンサルタント業務を経て、1996年に株式会社インターネット総合研究所（IRI）の設立に参画。同社は1999年に東京証券取引所マザーズ市場の第1号として上場する。2002年、IRIのデータセンター子会社の株式会社ブロードバンドタワー（BBT）の社長に就任。2003年ブロードバンドユーザー向けのドラマを製作するネットシネマ事業を開始し、「D-5 Project」として林海象監督と「探偵事務所5」シリーズを共同プロデュースする。また映画プロデューサーとしても「もんしぇん」（2006年）／「松ヶ根乱射事件」（2006年）／「ドルフィンブルー　フジ、もういちど宙へ」（2007年）／「寄子」（2008年）／「ぐるりのこと。」（2008年）、「ニセ札」（2009年）／「THE CODE／暗号」（2009年）どを手掛けている。現在は活動の中心を台湾、中国に移し、日台合作テレビドラマ「木蘭花」のプロデュース、中日韓台の合作映画の企画に取り組んでいる。

実行委員 武内 英人 たけうち・ひでと



「夕張国際学生映画祭2010」開催そして10周年おめでとうございます。若い才能がぶつかりあい、新しい文化を創出する本映画祭は、「環境」・「観光」・「地域活性」というテーマが包括されているという点でも極めてユニークな映画祭を超えたエンタテイメントイベントであります。TOKYO FMそしてJFN（JAPAN FM NETWORK）もEARTH COSIOUS（～地球を愛し、感じるこころ～）をテーマに早くから環境問題について啓発活動を行ってきました。また多くの映画の製作に携わり「感動と共感」を創出してきました。このすばらしい映画祭に参加される方々ますますのご活躍を期待しています。まずは参加することから楽しみましょう!

昭和63年4月／株式会社読売広告社入社　テレビ局ラジオ部。平成4年2月／同社テレビラジオ局ラジオ部主任。平成7年2月／同社テレビラジオ局業務推進部。平成8年11月　株式会社エフエム東京入社　営業局首都圏営業部。平成11年8月／当社総務局付　株式会社ミュージックバード出向。平成14年7月／同社取締役就任。平成16年4月／株式会社エフエム東京　メディア企画局局次長兼クロ　スメディア企画部長。平成16年11月／当社メディア企画局局次長兼編成部長。平成16年12月／当社メディア企画局局次長兼編成部長兼放送番組審議会事務局長。平成17年3月／当社事業開発局長兼エンタテイメント事業部長。平成17年7月／当社クロスメディア事業局専任局長兼エンタテイメント事業部長。平成18年4月／執行役員エンタテイメント事業局長。平成22年4月／執行役員クロスメディアビジネス局長。現在に至る

実行委員兼「メロン犬 The Movie」ゼネラルプロデューサー 太田 雅人 おおた・まさと

1999年に、ゆうばり国際ファンタスティック映画祭の10周年特別協賛企画として生まれた、第一回JCF学生映画祭から数えて、今回の映画祭＜夕張映画祭2010＞は、ちょうど通算10回目の記念すべき映画祭となります。多くの映画関係者・学生・自治体・企業の皆さまに、多大なご支援を頂き、ここに至りました。あらためて、温かいご支援を頂いた皆様に御礼申し上げます。この記念すべき10回目の今年は、学生の枠を越えて、＜夕張映画祭＞として、次の10年を見据え、＜開かれた映画祭＞をテーマに、①映画を含むエンタメ関連による夕張の活性化 ②次世代を担う若きクリエイターの発掘・育成とネットワーク化 ③近く日本全体が、むかえる高齢化問題の解決策を＜元気な夕張＞からの具体的な提言 を目標に、ひとつひとつ挑戦していきたいと思います。そして、いつの日か、夕張の＜夏の風物詩＞となれますように。



1965年　8月4日生まれ、1984年　大阪府立大手前高等学校卒、1989年　関西学院大学経済学部卒、GETTIグループ創業者。現在、株式会社GETTI代表取締役、株式会社ゲッティコミュニケーションズ会長を兼任、GETTI INC.（本社：米デラウエア州）CEO。1986年の学生時代に、ヤングマーケット向けの広告・プロモーション・情報配信事業を創業。現在、企業・学校法人・地方自治体をクライアントに、ブティック型で展開するBranding&Consulting事業を中心に、投資事業とグループ持株会社機能を持つ、株式会社GETTIの代表取締役と、世代別のメディア（ジェネレーションメディア）事業を中心に、マーケティング&プロモーション事業、コンテンツの制作・配信・販売事業を展開する株式会社ゲッティコミュニケーションズの会長を兼任。あのある将来世代である若者の可能性を、世におくりだすくインキュベーション活動＞や、＜アイデア＞や＜情報＞を核とした新規ビジネスの開発に情熱を注いでいる。1999年より、学生映画の甲子園、＜JCF学生映画祭＞、2000年、地元の青山映画祭を立ち上げ、2007年より地域活性化の観点から 夕張国際学生映画祭を開催。各映画際の実行委員であり、ゼネラルプロデューサー。夕張映画祭2010実行委員。

ゼネラルプロデューサー 原 浩之 はら・ひろゆき



さまざまな問題を乗り越え、再び開催される夕張映画祭2010。これまでとは違った構想の中、夕張映画祭2011へのステップとして。そんな夕張映画祭2010が将来、「あれがターニングポイントであった」、そう言われるような映画祭になることを、心より願います。

1974年　東京生まれ。多摩美術大学卒 広告会社勤務を経て、2004年、デザイン事務所　プークを神宮前に設立 以降、グラフィックデザインを中心に活動中。2010年　（株）LMHの代表取締役に就任。夕張国際学生映画祭及び夕張映画祭2010のロゴをデザインする等数多くのデザイン実績をもつ。＜デザインで日本を元気にする＞を合言葉に、夕張映画祭2010のゼネラルプロデューサーに就任。

プロデューサー 下田 泰也 しもだ・やすなり

ひとつの映画を成立させるにはシナリオ・映像・音楽・美術・俳優とさまざな要素が必要で、企画にはじまり、制作、配給、宣伝とひとつの事業として成立します。また、今後は、鑑賞の方法も多様化していきます。夕張映画祭はひとつの総合としての映画を中心としつつ、今後はCM、小説、音楽、アプリ、アニメとジャンルを広げます。ネット上で制作上のさまざまな作業ができる今、夕張が実際の事業の拠点としても、発展し、たくさんの才能の集う場になることを願います。



1963年東京生。慶應義塾大学法学部卒業。広告写真制作会社（現（株）アマナ）、清水公夫氏師事を経て、広告写真家として活躍。通商産業省支援で「ファッション産業振興のためのデジタルファッションライブラリ」を制作。（株）パルコのネット事業、パルコ・ドット・ティーヴィー（現（株）パルコ・シティ）開局プロデューサー。（株）Echelle-1代表としてパリ、ル・コルビュジエ財団とともに「ル・コルビュジエ全作品集」を制作・刊行中。他に森美術館、パナソニック電工汐留ミュージアム、ICC、広島県立美術館、愛媛県立美術館とともにアート・建築関連出版物を制作・発行。（株）LMH取締役。夕張映画社事業部長兼夕張映画祭2010プロデューサー。慶應義塾大学在学中は、映画研究会の部長を務める。

http://yubariwood.com/

「10th Anniversary 9張映画祭2010」開催スケジュール

12:00	開会式　★実行委員長挨拶 ★YUBARIWOOD計画発表と2011年開催に向けたコンペ部門発表
12:15	（地域を元気にする映画特集！） 招待作品上映 ① 「水戸市市制施行120周年記念公開作品」 ViVA!kappe ビバ!カッペ
	（地域を元気にする映画特集！） 招待作品上映 ② 「築地発！癒し系ダメ男ムービー!!」 最高でダメな男 築地編
15:30	スペシャルLIVE ①　サスライメイカー Viva! Kappe主題歌「アノネ」他
	スペシャルLIVE ②　鮎川ジュン 鮎川ジュンによるアコースティックライブ
	スペシャルLIVE ③　GUARANA RECORDS アーチスト 永山ユカリ／Katy／川村大太
16:30	特別招待作品 「歌舞伎界のプリンス＝尾上菊之助 初のアクション映画主演 エースの錠×松方弘樹とのガンバトルは映画ファン垂涎!!」 THE 暗号 CODE
18:45	スペシャルトークショー フリープロデューサー、5L編集長 木村政雄  × THE CODE／暗号 映画プロデューサー 大和田廣樹  映画・エンタテイメントコンテンツによる地域の活性化について
19:30	閉会式

招待作品上映 ①

「水戸市市制施行120周年記念公開作品」

ViVA!kappe ビバ!カッペ



ファッションデザイナーを志し、家出同然で水戸から上京してきた西尾舞生扮する松坂花子（23）。東京の高いハードルが越えられず帰省したら、実家がなんと田んぼに!!最初は仕方無しに手伝っていた花子だが、農業を通して、自分の夢と葛藤しながら憧れだけでは語れない、『本当に大切なもの』に気付く。デコ盛りトラクターやおしゃれ農作業着も登場し、今を生きる田舎生まれ田舎育ちの若者（ViVA!Kappe（かっぺ））たちが、農業という新しいフィールドを開拓していく、青春ラブストーリー。

出演：西尾舞生、伊藤友樹、蛍雪次郎、渡辺裕之、遠藤憲一、榊原郁恵、愛川欽也 他　監督：植田尚／2010年

招待作品上映 ②

「築地発！癒し系ダメ男ムービー!!」

最高でダメな男 築地編



2010年4月から築地・渋谷で公開がスタートした映画『最高でダメな男（ひと）・築地編』現在観光地集客ナンバーワンを誇る築地を舞台に、三人のダメ男の愛らしい物語をオムニバスストーリーとして完成させました。監修は「NIGHTHEAD」「ドラゴンヘッド」の飯田譲治。主演に今ノリにのっているバナナマン日村勇紀、アーティスト活動のほかドラマ・映画で活躍中の加藤和樹、そして「愛という名のもとに」でのダメ男役が印象に残る中野英雄がそれぞれ築地を舞台にしたオムニバスムービーに主演しました。

出演：日村勇紀（バナナマン）、加藤和樹、中野英雄、松坂南、古川雄大、平岩輝海、芹沢那菜 他　監督：内田英治・藤橋誠／2010年

スペシャルLIVE ①	サスライメイカー Viva! Kappe主題歌「アノネ」他
スペシャルLIVE ②	鮎川ジュン 鮎川ジュンによるアコースティックライブ
スペシャルLIVE ③	GUARANA RECORDS アーチスト 永山ユカリ／Katy／川村大太

特別招待作品

「歌舞伎界のプリンス=尾上菊之助 初のアクション映画主演
エースの錠×松方弘樹とのガンバトルは映画ファン垂涎!!」

THE 暗号 CODE



「探偵事務所5」、それは川崎にある創立60周年を迎えた格式ある探偵事務所。そこには5から始まる3ケタの番号で呼ばれる100名の探偵たちが所属している。インターネットシネマの先駆けとして05年からスタートした「探偵事務所5」は、現在までに50作品が制作され、100万人を超える視聴者数を記録した大ヒットシリーズ。劇場公開作『探偵事務所5″ ～5ナンバーで呼ばれる探偵達の物語～』『カインとアベル』や「ビジネスジャンプ」で連載されたコミック版のほか、サントラCD、スーツや時計といったグッズの販売など、多方面における展開で熱狂的なファンを獲得してきた。そのシリーズの集大成ともいえるのが『THE CODE／暗号』だ。 暗号の解読にかけては天才的な能力を発揮する探偵507。ある日彼は、依頼された暗号を解くため上海へ渡る。数々の暗号を解読してきた507でさえ初めて目にするその暗号、実は旧日本陸軍が隠した軍資金のありかを示す禁断の暗号だった。しかもその暗号を解読する者は死ぬとも伝えられる非常に危険な任務。暗号の秘密を握る美しき歌姫・美蘭（ルビ:メイラン）や「探偵事務所5」の会長、上海マフィアと謎の凄腕スナイパー。誰が敵で誰が味方かもわからない孤独な戦いを強いられた507は、その暗号を解読することができるのか。また解読の先に待ち受けているものは…!?

出演:尾上菊之助、稲森いずみ、松岡俊介、斎藤洋介、佐野史郎、柏原収史、宮迫博之、坂井真紀、成宮寛貴、
貫地谷しほり、♠宍戸 錠、松方弘樹　他
監督:林海象／2009年

スペシャルトークショー

5L



フリープロデューサー、5L編集長
木村政雄

×

DREAM KID
we create future!



THE CODE／暗号 映画プロデューサー
大和田廣樹

夕張市で撮影された「幸福の黄色いハンカチ」や「北の零年」に代表されるように、映画やエンタテイメントが地域活性化に繋がる事例は全国で数多く見られます。そこで今後の地域活性化と映画・エンタテイメントのあり方や、夕張がどのように取り組むべきかについて、元吉本興業常務取締役で現在はプロデューサー・フリーマガジン「5L（ファイブエル）」編集長としてご活躍の木村政雄さんと、映画プロデューサーとして数多くの作品を世に送り出しておられる大和田廣樹さんに語っていただきます。

「10th Anniversary 夕張映画祭2010」親善大使



夕張映画祭2010
親善大使
ミスソフィア2009

早川 真理恵（ハヤカワ マリエ）
上智大学外国語学科4年

10周年という節目の年に、親善大使に選んでいただきとても光栄に思います。頑張っている若者の力をたくさんの方に伝えられるように頑張ります! 学生ならではの元気パワーで、夕張地域の活性化を応援します☆



夕張映画祭2010
親善大使
ミス同志社女子大学2009

外薗 真衣（ホカゾノ マイ）
同志社女子大学社会システム学科3年



夕張映画祭2010
親善大使
ミス横浜市立大学2009

岩田 明子（イワタ アキコ）
横浜市立大学国際総合科学部4年

映画の街としての夕張を多くの人に知ってもらえるよう、私が夕張で感じたその魅力を東京からも発信していきたいと思います。よろしくお願いします。



夕張映画祭2010
親善大使
ミス成蹊大学2009

森本 明日香（モリモト アスカ）
成蹊大学文学部現代社会学科2年



夕張映画祭2010
親善大使
ミス東京理科大学2007

宮崎 憲子（ミヤザキ ノリコ）
東京理科大学理学部4年



夕張映画祭2010
親善大使
ミスキャンパス関西学院2009

吉川 亜樹（ヨシカワ アキ）
関西学院大学社会学科社会学部2年



夕張映画祭2010
親善大使
ミスキャンパス同志社2009

松岡 史子（マツオカ フミコ）
同志社大学社会学部社会福祉学科4年

「夕張映画祭2010」親善大使について

Campus Navi

夕張映画祭2010実行委員会では、夕張国際学生映画祭（JCF学生映画祭時代も含む）時代から、映画祭広報メデイア兼オフィシャルWEBパートナーである、ポジティブな学生を応援するメディア「CampusNavi」（キャンパスナビ:www.campusnavi.com）と協議し、夕張の地で生まれた学生映画祭が、通算10回目の記念開催として＜夕張映画祭2010＞として発展開催されることに際し、「CampusNavi」で活躍し、学生に大きな影響力のあるミスキャンパスの7名を、将来世代の代表として＜夕張映画祭2010　親善大使＞として選考し、CampusNaviはもちろんのこと、あらゆるメディアにおいて、＜夕張映画祭2010＞を広報し、一人でも多くの方に知って頂ける事を願って、活動して頂いております。

Miss Campus

「ミスキャンパス」及び、「MissCampus」はミスキャンパスインターナショナルの商標登録です。

夕張における映画祭の歴史

夕張市が公的投資を17回行った
<ゆうばり国際ファンタスティック映画祭>

1990年	2月	第1回 ゆうばり国際冒険・ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）			
1991年	2月	第2回 ゆうばり国際冒険・ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）			
1992年	2月	第3回 ゆうばり国際冒険・ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）			
1993年	2月	第4回 ゆうばり国際冒険・ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）			
1994年	2月	第5回 ゆうばり国際冒険・ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）			
1995年	2月	第6回 ゆうばり国際冒険・ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）			
1996年	2月	第7回 ゆうばり国際冒険・ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）			
1997年	2月	第8回 ゆうばり国際冒険・ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）			
1998年	2月	第9回 ゆうばり国際冒険・ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）			

10周年を記念して、名称から<冒険>を外し、ゆうばり国際ファンタスティック映画祭となり、
10周年特別協賛企画として第1回ＪＣＦ学生映画祭が開催される。

夕張映画祭２０１０の歴史（JCF学生映画祭→夕張国際学生映画祭→夕張映画祭）

1999年	2月	第10回 ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）	2月	<ゆうばり国際ファンタスティック映画祭>10周年特別協賛企画 第1回JCF学生映画祭　会場：ゆうばり国際ファンタスティック映画祭内会場 主催団体：JCF学生映画祭実行委員会　実行委員長 黒木繁　プロデューサー：太田雅人　審査委員長（取有権）：中田耕治・夕張市長	
2000年	2月	第11回 ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）	2月	<ゆうばり国際ファンタスティック映画祭>協賛企画 第2回JCF学生映画祭　会場：ゆうばり国際ファンタスティック映画祭内会場 主催団体：JCF学生映画祭実行委員会　実行委員長 黒木繁　プロデューサー：太田雅人　審査委員長（取有権）：中田耕治・夕張市長	
2001年	2月	第12回 ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）	2月	<ゆうばり国際ファンタスティック映画祭>協賛企画 第3回JCF学生映画祭　会場：ゆうばり国際ファンタスティック映画祭内会場 主催団体：JCF学生映画祭実行委員会　実行委員長 黒木繁　プロデューサー：太田雅人　審査委員長（取有権）：中田耕治・夕張市長	
2002年	2月	第13回 ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）	7月	那覇市共催・オキナワショートショート共催 第4回JCF学生映画祭　会場：沖縄県那覇市　リューボーHALL 主催団体：JCF学生映画祭実行委員会　実行委員長 黒木繁　プロデューサー：太田雅人　審査委員長（取有権）：金　洋一・映画監督	
2003年	2月	第14回 ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）			
2004年	2月	第15回 ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）	3月	東京都港区スポーツセンター協力企画 第5回JCF学生映画祭　会場：東京都港区　お台場<大江戸温泉>	
2005年	2月	第16回 ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）	3月	愛・地球博協賛企画　愛知県・中日新聞・東海テレビ後援 第6回JCF学生映画祭　会場：愛地球博 EXPOHALL 主催団体：JCF学生映画祭実行委員会　実行委員長 黒木繁　プロデューサー：太田雅人　審査委員長（取有権）：井　筒夫・映画監督	
2006年	2月	第17回 ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 主催団体：夕張市（実行委員会形式）	9月	第7回JCF学生映画祭　会場：東京国立博物館 主催団体：JCF学生映画祭実行委員会　実行委員長 黒木繁　プロデューサー：太田雅人　審査委員長（取有権）：北小木史郎 映画プロデューサー	

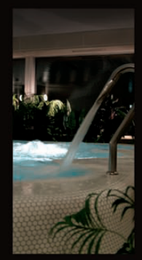
夕張市が財政再建団体入りを表明し、市運営による開催を中止する。
有志による、ゆうばり応援映画祭と、学生映画祭のOBや学生により、夕張国際学生映画祭２００７が開催される。

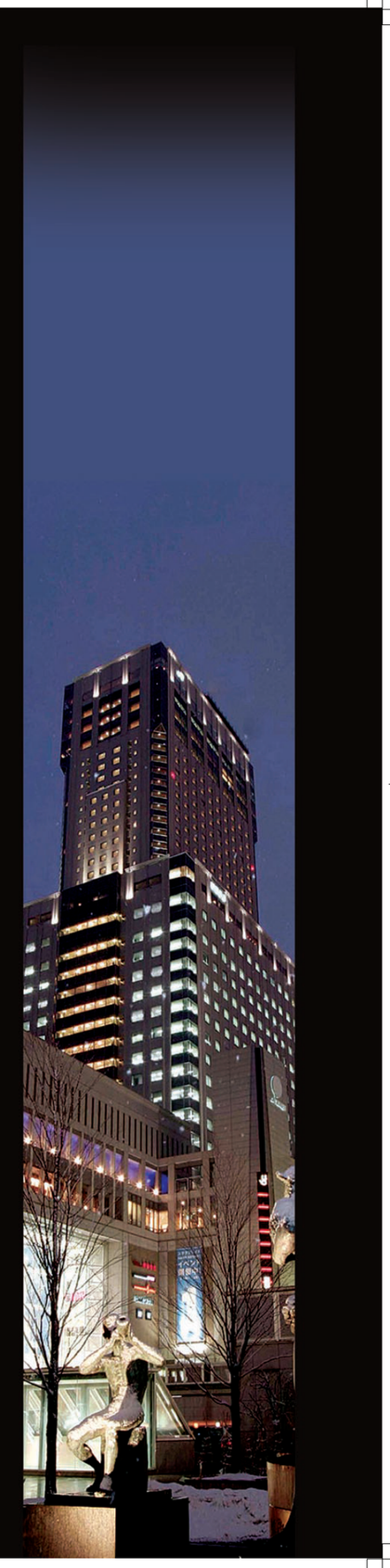
2007年	2月	ゆうばり応援映画祭 映画ファンの有志とゆうばり国際ファンタスティック映画祭の 元スタッフによる開催	2月	ゆうばり観光協会 共催 （通算第8回目）夕張国際学生映画祭2007　会場：夕張市　ホテルシューパロ 主催団体：夕張国際学生映画祭実行委員会　実行委員長 黒木繁　プロデューサー：太田雅人　審査委員長（取有権）：井　筒夫・映画監督		
2008年			2月	ゆうばり観光協会 共催 （通算第9回目）夕張国際学生映画祭2008　会場：夕張市　ホテルシューパロ 実行委員長 黒木繁　プロデューサー：太田雅人　脚本担当：林下和順映画研究所　所長	3月	同名の映画祭が、NPO団体により開催 ゆうばり国際ファンタスティック映画祭２００８ 主催団体：NPO法人ゆうばりファンタジア実行委員会
2009年				<ゆうばり国際ファンタスティック映画祭>の10周年特別協賛企画で 夕張の土地で生まれた<学生映画祭>から 今回通算10回目を記念し改称した<夕張映画祭>	2月	同名の映画祭が、NPO団体により開催 ゆうばり国際ファンタスティック映画祭２００９ 主催団体：NPO法人ゆうばりファンタジア実行委員会
2010年			7月	（通算10回目）夕張映画祭2010 会場：夕張市　ホテルシューパロ 主催団体：夕張映画祭2010実行委員会　実行委員長：高秀雪　プロデューサー：下田泰也　*コンペ部門設定なし	2月	同名の映画祭が、NPO団体により開催 ゆうばり国際ファンタスティック映画祭２０１０ 主催団体：NPO法人ゆうばりファンタジア実行委員会
2011年			7月	（通算11回目）夕張映画祭2011　会場：夕張市　ホテルシューパロ（予定）		

7th anniversary

5月31日に開業7周年を迎えました。

お客様のニーズと期待を感じ取り、
心のサービスをお届けいたします。





Sapporo

JR Tower Hotel Nikko Sapporo

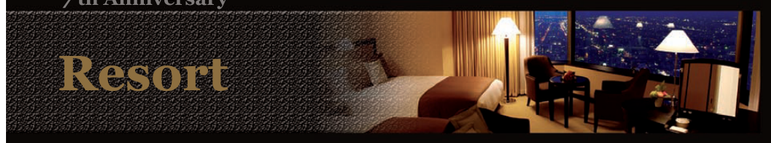
Sky

7th Anniversary

Resort









札幌駅から大空へと続く、
やすらぎと感動のスカイリゾート。



JR HOKKAIDO HOTELS
JRタワーホテル日航札幌
nikko hotels international

〒060-0005 札幌市中央区北5条西2丁目5番地
TEL.011-251-2222 FAX.011-251-6370
http://www.jrhotels.co.jp/tower/